

回 覧

堀金公民館だより

『常念の里』



第69号

発行

安曇野市

堀金公民館

TEL : 72-5796

令和7年12月

堀金地域人口

男 4,237 (+ 4)

女 4,477 (+ 8)

計 8,714 (+12)

世帯数 3,624

(+ 8)

【12月1日現在】

駅伝・ロード レース大会

11月16日(日)、上堀地籍の拾ヶ堰コースに於いて、第21回(堀金村時代から通算61回)堀金駅伝・ロードレース大会が行われました。

当日の朝は西高東低の気圧配置の為、寒い中ではありましたが、好天に恵まれ、選手・応援者・スタッフが一丸となり大会が盛り上がりしました。

本大会の変遷(概略)について触れてみます。

令和元年の55回大会までは、堀金

時代から続いた「堀金一周駅伝」で各地区(区)をタスキで繋いでおりました。その後、新型コロナウイルス感染症が流行し、56・57回大会は中止となりました。



58回はロードレースのみ、59回は拾ヶ堰コースで走者8人の駅伝大会。昨年からは、名称を「堀金駅伝・ロードレース大会」として、駅伝部門(性別・年齢制限なしの走者5人)・ロードレース部門を設け、開催しております。

順位・記録は次のとおり
〔敬称略〕

〈駅伝部門〉

- 1位 小田多井地区公民館
- 2位 下堀地区公民館
- 3位 倉田地区公民館

〈世代別優勝〉

- 小学校男子 白川 陽翔
- 小学校女子 前田 綾
- 中学校男子 小出 遥人
- 中学校女子 高石 悠花
- 10代(高校生以上)男子 黒岩 虹太
- 10代(高校生以上)女子 小平 百葉
- 20・30代男子 山中 寛也
- 20・30代女子 小松 康則
- 40・50代男子 山下 紀美子
- 40・50代女子 棚瀬 直紀
- 60歳以上男子
- 60歳以上女子

〈出場記念賞〉

- 35回出場 丸山 純一
- 5回出場 山下 紀美子
- 5回出場 山下 祥一
- 5回出場 田中 那月

裏面に続く

アンライン (学びほぐし) 講座

11月28日、堀金公民館講座「戦争遺跡を歩く」を開催し、15名が参加しました。

豊科郷土博物館の原明芳館長を講師に、有明空襲のあった場所や有明演習場跡、松本市の護国神社・神社北方の陸軍墓地を訪ねて、戦争について学ぶことにより新たな価値観を身につけました。

受講者の感想として、「実際に現地に行き遺跡を見て戦争の恐ろしさを再確認しました」「今後に伝え残していくことが大切だと思った」



護国神社内の忠魂碑

ジグソーパズルと人権教育

パズルのピースは、一つとして同じ形のものはありません。それでいて周りのピースとピッタリと組み合わせられます。人もそれぞれが、この世にたった一人の存在。姿形や個性は違うけれど、誰もが誰かに支えられ、また、誰もが誰かを支えている。

堀金

《1月の公民館事業予定》

1日(木)	元日 年始休業・休庁
2日(金)	年始休業・休庁
3日(土)	年始休業・休庁
4日(日)	年始休業
11日(日)	二十歳の集い
18日(日)	新お宝発見講座
21日(水)	子育てサークル「常念っ子」
22日(木)	堀金人権教育推進協議会
26日(月)	サポート会議(予定)

3月1日(日)へ

編集後記

生活するのに、三つの居場所が必要だと言われています。

第一の場所(ファーストプレイス)が「家」。第二の場所(セカンドプレイス)が「職場」。そして、その二つの中間点にある第三の場所を「サードプレイス」と呼びます。

皆さんは「サードプレイス」(「居場所」「逃げ場」にもなり得ます)はありますか? あるとすればどこでしょう?

〔朴風〕

俳句 玉葱苗植う鶉の声しきり 降旗 牛朗
玄関に二鈴並ぶ菊日和 丸山 和加子